

一級河川 男井戸川 河川改修事業

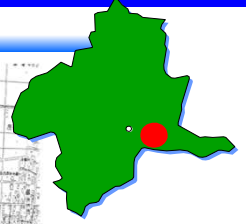
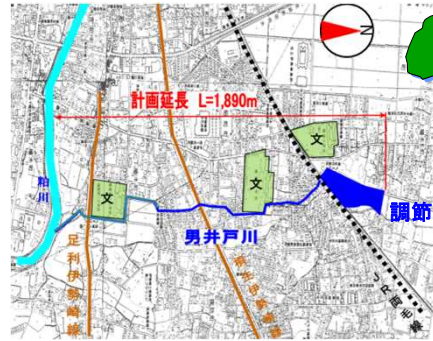
政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：伊勢崎市日乃出町～豊城町
- 河川名：一級河川 男井戸川
- 事業内容：全体計画延長 1,890m
河道改修 1,890m
調節池容量 51,000m³
- 全体事業費：約55億円
- 事業期間：平成12年度～令和7年度（26年間）
- 計画規模：概ね10年に1回程度発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
- 現況流下能力：約5m³/s
- 計画流下能力：7.5～20m³/s

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元
の声

川の流れがところどころで直角に曲がっていてそこで水が流れにくくなり溢れている。（地元区長）
溢れた水が住宅のそばまでみるみる迫って来て、庭先や道路が川になります。（地元住民）
早く浸水が出ないようにしてほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
想定氾濫面積の減少	19.4ha	0ha
想定氾濫区域内の浸水戸数の減少	215戸	0戸
想定氾濫区域内の教育施設数の減少	2校	0校

実施前

◆大雨の時、水が一度に小さい河道に流れ込むため、街中に水が溢れます。



大雨の状況（H20.7）



せまい河道

実施後

◆大雨の時、調節池に水を貯めることにより、下流へ流れ込む水の量を減らします。

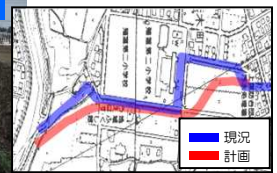


調節池整備

◆河川の川幅を拡げるとともに、河道を滑らかにすることで、流せる水の量を増やします。



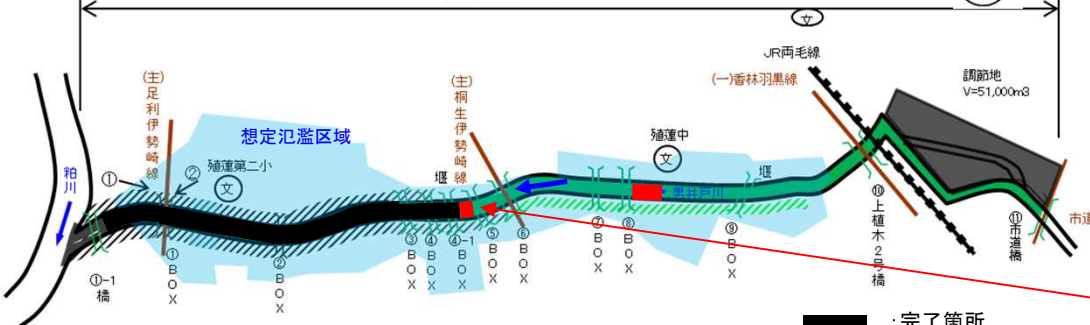
河道拡幅後



河道を滑らかに

事業の進捗状況（R5年3月現在）

全体計画 L=1,890m



事業のすすみ具合

- 完了箇所
- R5実施箇所
- R6以降実施箇所

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和5年度は、引き続き河道拡幅工事を実施します。

